

〔Clin. Chim. Acta, 105, 393 (1980)〕

## Enzymic Determination of Serum Oxalate

MAMORU SUGIURA, HIROHIKO YAMAMURA\*, KAZUYUKI HIRANO,  
 YOSHIMASA ITO, MASANORI SASAKI\*\*, MASAKO MORIKAWA\*,  
 MICHIKO INOUE\*, MINORU TSUBOI\*

## 血清中シュウ酸の酵素的測定

杉浦 衛, 山村博彦\*, 平野和行, 伊藤吉将, 佐々木正憲\*\*,  
 森川正子\*, 井上みち子\*, 坪井 実\*

大麦苗から精製したシュウ酸酸化酵素を用いた血清中シュウ酸の新酵素的測定法を確立した。本法はシュウ酸酸化酵素の特異性を応用し迅速、簡便かつ正確にシュウ酸の測定が可能であった。本法における血清からのシュウ酸の添加回収率は91.5-103%と良好であった。また、50名の絶食を施行していない健常人の血清中シュウ酸量は0.06-0.41 mg/dl と広範囲に渡っていた。Fig. 1. に示すように本法と化学的測定法における相関々係は良好であった。以上の結果より、本法は腎臓機能の低下により尿中のシュウ酸の排泄の減少が考えられる尿毒症等の腎疾患診断に十分応用可能と考えられる。

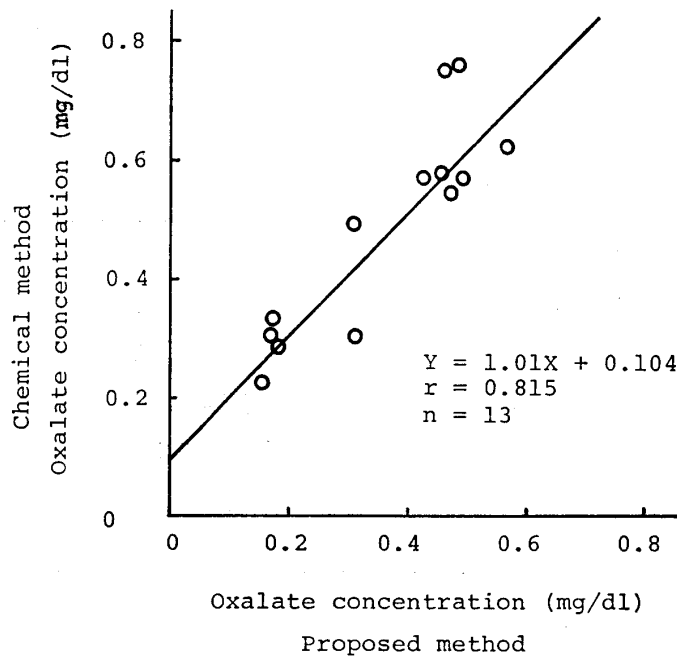


Fig. 1. Comparison of values obtained by the proposed method and the chemical method.

\* 東京薬科大学

\*\* 新潟薬科大学  
 〔酵素剤の研究 第160報〕